

(参考) 国土利用計画審議会特別委員会における審議の経過について

1 設 置

- ・ 第五次国土利用計画岩手県計画の素案作成のため、第 58 回国土利用計画審議会(平成 27 年1月 26 日)において、特別委員会の設置を決定
- ・ 特別委員会の委員は、別添委員名簿(裏面)のとおり(7名)

2 審議の経過

第 1 回 平成 27 年 10 月 1 日(木) 14:42～16:36

主な議題

- 県土利用の現状と課題
- 国土利用計画岩手県計画改定に係る基本方針、基本的な考え方

主なご意見

- ・ 人口が減少する中、空き家等の活用による市街地の活性化が必要である。
- ・ 山林が自然災害の防止につながるという意識付けが重要である。
- ・ この計画の位置付けや具体的施策のイメージについて、周知していく必要がある。

第 2 回 平成 27 年 12 月 11 日(金) 13:26～15:11

主な議題

- 国土利用計画岩手県計画(第五次)の目標面積

主なご意見

- ・ 人口が減少する中、住宅地の目標面積は抑制した方がよい。
- ・ 荒廃農地の抑制等、土地の管理水準を低下させないための方策が重要である。
- ・ 荒廃農地を林地化するような施策も考えられるのではないか。

第 3 回 平成 27 年 12 月 24 日(木) 9:52～11:38

主な議題

- 国土利用計画岩手県計画(第五次)素案

主なご意見

- ・ 「都市」の項目に都市の集約化に関する記述があるが、その周辺地域や、沿岸被災地等新たに市街地をつくる必要がある地域への配慮について、記述すべきである。
- ・ 「自然維持地域」の項目に再生可能エネルギーの導入について記述することは違和感がある。
- ・ 県央及び県南地域の項目にも、災害への対策に関する記述を追記すべきである。
- ・ 沿岸被災地における土地利用についても記述してはどうか。

岩手県国土利用計画審議会委員名簿（特別委員会委員名簿）

（五十音順）

分野	委員名	住所	職名	備考
農業	伊藤悦子	八幡平市	岩手県農業農村指導士	
防災	井良沢道也	盛岡市	岩手大学農学部教授	特別委員会委員
環境	川田昌代	奥州市	岩手県環境アドバイザー	特別委員会委員
林業	川村冬子	盛岡市	森林インストラクター	
一般言論	神田由紀	盛岡市	㈱岩手日報社報道部長	
農業	熊谷富民子	紫波町	J A岩手県女性組織協議会顧問	特別委員会委員 （欠席）
商工業	近藤とし子	葛巻町	岩手県商工会女性部連合会監事	
自然保護	佐々木由貴子	宮古市	自然保護指導員 （早池峰自然環境保全地域）	（欠席）
社会福祉	庄司知恵子	盛岡市	岩手県立大学社会福祉学部講師	（欠席）
林業	髙橋早弓	滝沢市	岩手県森林・林業会議常任理事	特別委員会委員
水	豊島正幸	盛岡市	岩手県立大学総合政策学部長	会長 特別委員会委員長
土地	服部幸司	盛岡市	不動産鑑定士	特別委員会委員
地方行政	細井洋行	西和賀町	西和賀町長（岩手県町村会）	
交通	ミ南正昭	盛岡市	岩手大学工学部教授	特別委員会委員
都市	ミ三宅サトシ	盛岡市	岩手大学農学部准教授	（欠席）
地方行政	ヤマモトマサノリ	宮古市	宮古市長（岩手県市長会）	（欠席）
文教	ヨシザワケイコ	奥州市	岩手県教育委員会委員	
計	17名			